

2010 年 3 月 26 日
東日本旅客鉄道株式会社

J R 中央線御茶ノ水駅バリアフリー整備について

- 中央線御茶ノ水駅について、バリアフリー整備及び関係者と連携して聖橋口の駅前広場機能の整備をすることで、基本的な合意が得られましたのでお知らせします。
- 今後、概略設計に着手し、2010 年度末の工事着手を目指して検討を進めます。

1 . バリアフリー整備の概要

線路上空に人工地盤を設置し、御茶ノ水橋口駅舎及び聖橋口の駅前広場機能の整備に伴い移設する聖橋口駅舎について、エレベーター・エスカレーター等によるバリアフリー整備を行います。

現状は、御茶ノ水橋口駅舎に設置した車いす用階段昇降機をご利用頂いております。

2 . 聖橋口の駅前広場機能整備の概要

駅周辺のまちづくりに資するため、千代田区等と連携して聖橋口の線路上空に人工地盤を設置し、駅前広場機能の整備を行います。また、それに伴い聖橋口駅舎を人工地盤上に移設します。

3 . 今後のスケジュール

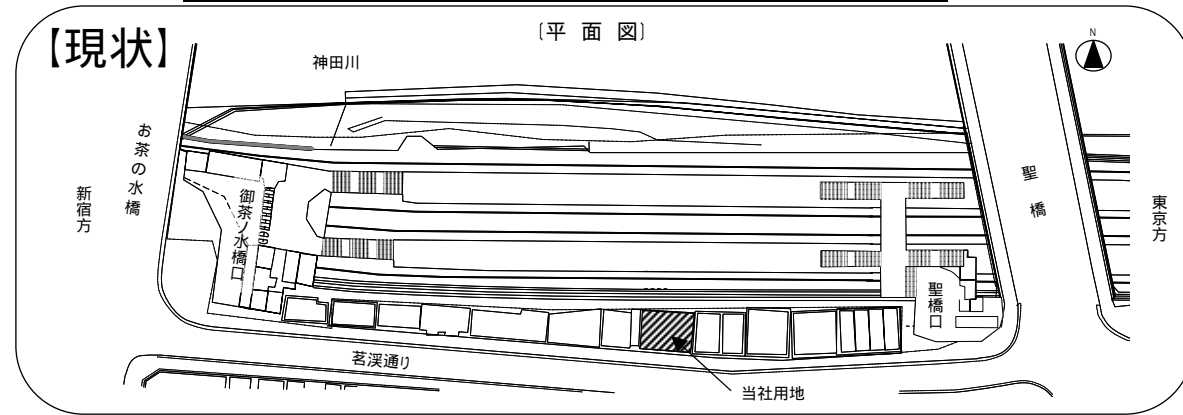
2010 年度に概略設計、関係者との調整を行い、2010 年度末の工事着手を目指して検討を進めます。

4 . その他

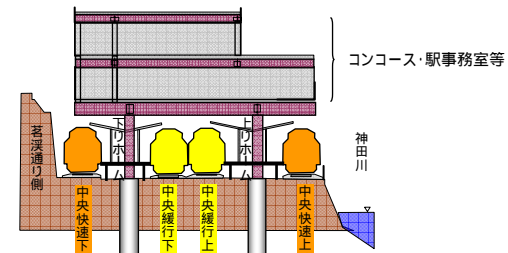
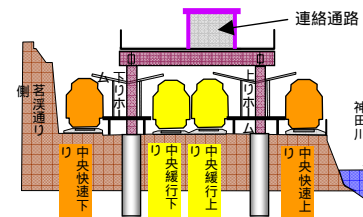
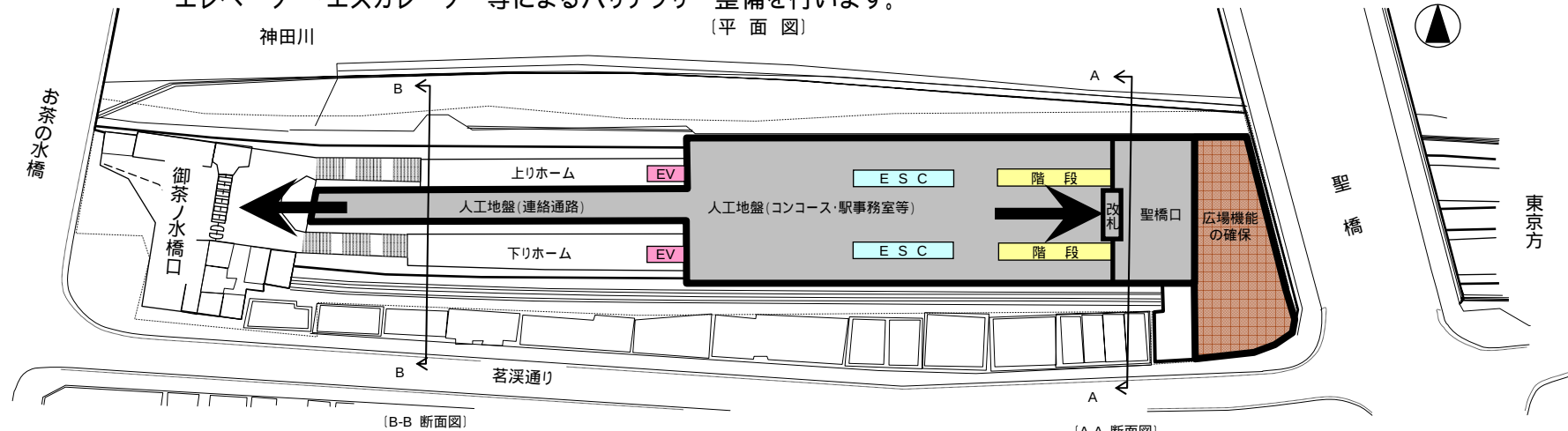
バリアフリー整備及び駅前広場機能の整備は、同駅が狭隘な位置に立地し非常に難易度の高い大規模な工事になります。

具体的な整備計画の策定にあたっては、関係者との調整を図り工事期間中の列車運行等の変更も含め、お客さまの安全性・利便性を考慮した施工方法の検討を深めてまいります。

御茶ノ水駅バリアフリー整備計画の概要



【計画】 線路上空に人工地盤を設置し、駅前広場機能の整備により移設する聖橋口駅舎及び御茶ノ水橋口駅舎について、エレベーター・エスカレーター等によるバリアフリー整備を行います。



上記整備案は現時点での計画図であり、関係者との協議及び計画の深度化により計画(ESC及びEV位置等)を変更する場合があります
工事期間中は列車運行等を変更する可能性があります